

平成 30 年 11 月定例記者会見

—News Release—



氷 見 市

日時 平成 30 年 11 月 7 日 (水)

13 : 00 ~ 14 : 00

場所 B 棟 2 階 センター

◇あいさつ

◇案 件

- 1 平成 30 年度富山県原子力防災訓練の実施について 1
 - 2 『ひみっ子の夢と希望』きらめき推進事業
出町 譲 氏講演会の開催について 5
 - 3 名古屋市内での氷見の特産品販売拠点開設について
～高速バスの“貨客混載”により朝どれ鮮魚等を販売～ 7
 - 4 ずーっと家で過ごしたい —みんなで支える在宅医療・介護—
平成 30 年度在宅医療推進市民フォーラム 9
 - 5 「イルミネーション・i n・ひみ」点灯式
～中心市街地の賑わい創出について～ 12
 - 6 氷見市地域づくり講演会
「地域運営組織の可能性と必要性～地域づくり協議会の“いろは”～」 . 13
- 平成 30 年 10 月中にいただいたご寄附について 14
- 平成 30 年 11 ~ 12 月の主な行事予定 16

◇出席者

市長、副市長、教育長、企画政策部長、防災・危機管理監、市民部長、
産業振興部長、教育次長

12 月定例記者会見予定
平成 30 年 12 月 4 日 (火)
午後 1 時から

(お問合せ先)
氷見市 企画政策部
広報情報課 広報担当
TEL 0766-74-8012 FAX 0766-74-0692

平成30年度富山県原子力防災訓練の実施について

概要

県や市が策定した地域防災計画や避難計画等に基づき、石川県と合同で、国・県・市や防災・医療・福祉等の関係機関、地域住民等の参加のもと、実際に状況判断や避難行動を行いながら、緊急事態対応を確認するとともに、最近の地震や豪雨の複合災害も踏まえた実践的な原子力防災訓練を実施する。

日時・場所・内容など

- 1 日 時 平成30年11月11日（日）7：00～15：00
- 2 実施場所 石川県志賀オフサイトセンター、富山県庁、氷見市役所、灘浦小学校、旧灘浦小学校、海峰小学校、特別養護老人ホーム氷見苑、特別養護老人ホームつまま園、金沢医科大学氷見市民病院、富山県立小杉高等学校 ほか
- 3 氷見市で実施する主な訓練項目及び場所
 - (1) 住民の一時移転訓練（屋内退避・一時移転訓練）
阿尾、指崎、北八代、森寺、藪田、小杉、泊、姿、中田、中波、脇、長坂、平沢、吉岡、平（15地区）
 - (2) 安定ヨウ素剤配布訓練（一時集合場所）
灘浦小学校、旧灘浦小学校、海峰小学校
 - (3) 要配慮者の屋内退避、一時移転訓練
特別養護老人ホーム氷見苑、特別養護老人ホームつまま園
 - (4) 避難退域時検査訓練
屋内健康広場、旧市民病院跡地
 - (5) 住民等に対する広報訓練
阿尾、指崎、北八代、森寺、藪田、小杉、泊、姿、中田、中波、脇、長坂、平沢、吉岡、平（15地区）
- 4 主 催 富山県、氷見市、射水市



添付資料

平成30年度富山県原子力防災訓練実施概要

お問合せ先

地域防災課 担当者名：小野、宮腰 （電話）0766-74-8021

平成30年度富山県原子力防災訓練実施概要

1 訓練想定

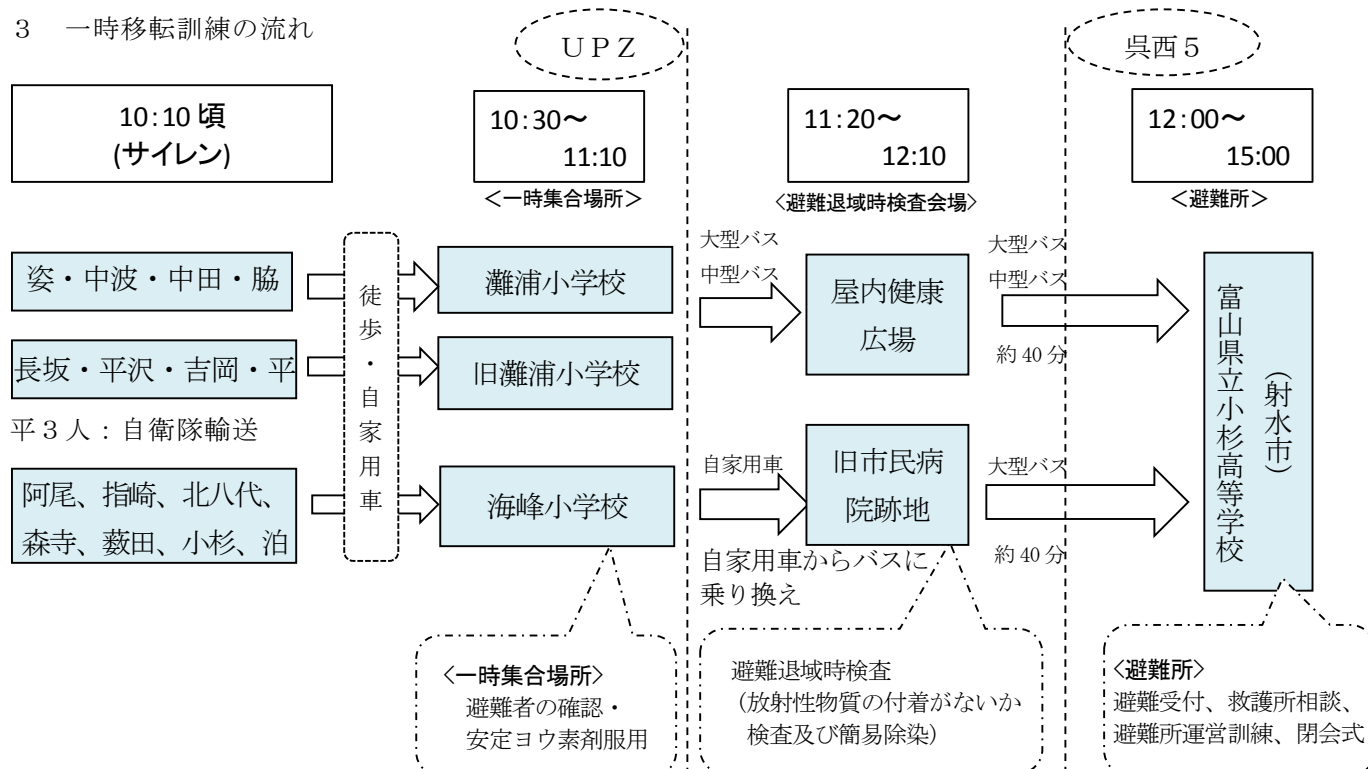
- (1) 石川県志賀町で震度6強の地震が発生
- (2) 志賀原子力発電所2号機において、原子炉が自動停止するとともに外部電源を喪失。その後、非常用の炉心冷却装置による注水が不能となり、全面緊急事態となるとともに、事態が進展し、放射性物質が放出され、その影響が発電所周辺地域に及ぶ。
- (3) 富山県内では最大で震度5弱（氷見市）を観測し、数日前からの県西部での大雨で地盤が緩くなっていたため、氷見市の一部の地域で土砂流出が発生。

2 主な訓練内容等

訓練項目	訓練内容等	時間(予定)	場所等
①緊急時通信連絡訓練	北陸電力からの通報や国の避難指示等を事業者や県を通して受信	7:00～	志賀オフサイトセンターほか
②市原子力災害対策本部等の設置運営訓練	市災害対策本部員会議等の開催やTV会議システム等を通じた国・県等との情報共有	7:30頃～ 7:55頃～ 8:55頃～ 10:00頃～	氷見市役所 201災害対策室
③志賀オフサイトセンターの運営訓練	石川県のオフサイトセンターに職員を派遣し、国、石川県等との情報を共有	8:00頃～	志賀オフサイトセンター
④緊急時モニタリング訓練	モニタリングポストやモニタリングカー等による空間放射線量率の測定	8:00頃～	氷見市等
⑤住民等に対する広報訓練	防災行政無線・防災ラジオや広報車、緊急速報メールを活用し情報を伝達	8:00頃～ 9:00頃～ 10:00頃～	市内全域及び阿尾、指崎、北八代、森寺、藪田、小杉、泊、姿、中田、中波、脇、長坂、平沢、吉岡、平
⑥住民の避難訓練	〔屋内退避訓練及び一時移転の実施〕 阿尾、指崎、北八代、森寺、藪田、小杉、泊、姿、中田、中波、脇、長坂、平沢、吉岡、平地区の住民が指示を受け屋内退避を実施、その後避難退域時検査場所を経て射水市の避難所へバスや自家用車で向かう。	屋内退避 9:00頃～ 一時移転 10:10頃～	灘浦小学校・旧灘浦小学校・海峰小学校→屋内健康広場・市民病院跡地→富山県立小杉高等学校（射水市）
	新 〔複合災害対応訓練〕・土砂流出により通行不能となった道路での陸上自衛隊の高機動車による住民避難	10:30頃～	平地区（3人）
	〔社会福祉施設屋内退避訓練〕・社会福祉施設において屋内退避を実施	9:00頃～	特別養護老人ホーム氷見苑
	〔社会福祉施設一時移転訓練〕氷見苑・つまま苑が一時移転の指示を受け射水市の大江苑及び射水万葉苑へ避難	10:00頃～	氷見苑⇒大江苑 つまま苑⇒射水万葉苑
	〔在宅要配慮者の一時移転訓練〕・地区自主防災会が、在宅要配慮者の一時集合場所までの移送を支援	10:10頃～	・阿尾、指崎、北八代、森寺、藪田、小杉、泊、姿、中田、中波、脇、長坂、平沢、吉岡、平

⑦交通誘導・警戒警備訓練	避難退域時検査場所の屋内健康広場・旧市民病院跡地周辺道路で避難車両の誘導等を実施	11:00頃～	屋内健康広場・旧市民病院跡地周辺道路
⑧避難退域時検査訓練 ⑨検査場所をバスと自家用車に区分し2箇所設置	〔バスの検査〕・避難者が乗車するバスを表面汚染検査サーベメータで測定し基準値を超えたバスの乗員は検査を受検	11:20頃～	屋内健康広場
	〔自家用車の検査〕・避難者が乗車する自家用車をゲート型モニタで測定し、乗車者はバスに乗り換え		旧市民病院跡地
	〔避難者の検査〕・避難者の体の表面を表面汚染検査サーベメータで測定、簡易除染を実施		屋内健康広場
⑨安定ヨウ素剤の配付訓練	一時集合場所で安定ヨウ素剤の服用方法について説明し配布	10:10頃～	灘浦小学校、旧灘浦小学校、海峰小学校
⑩被ばく医療措置訓練	〔一時集合場所〕・傷病者を氷見市民病院（初期被ばく医療機関）へ救急搬送・受入	10:20頃～	金沢医科大学氷見市民病院
	〔避難退域時検査場所〕・基準値を超えた住民を県立中央病院（二次被ばく医療機関）へ搬送	11:30頃～	富山県立中央病院
⑪避難所の設置・運営訓練 ⑫避難所を高等学校に設置	〔避難所開設〕避難所の開設及び避難者の健康相談等を行う救護所の設置	12:00頃～	富山県立小杉高等学校（射水市）
	〔避難所運営〕・啓発ブース展示、原子力に関する市民向け講習会実施		
	⑬〔避難所運営支援〕・小杉高校生徒ボランティアによる運営支援		
⑫住民等への防災意識の啓発	啓発パネルの展示や原子力防災に関する住民向け講習会を開催	13:30頃～	

3 一時移転訓練の流れ



4 参加機関等

- (1) 参加予定機関数 国・県・市町村等の57機関
- (2) 参加予定人員 約2,200名(うち住民 約1,800名)
- (3) 氷見市参加予定 住民1,800名、市職員約110名

5 各会場の所在地等

会 場 名	所 在 地
氷見市役所	氷見市 鞍川1060番地
氷見市灘浦小学校	氷見市 小境1420
氷見市旧灘浦小学校	氷見市 宇波1194番地
氷見市海峰小学校	氷見市 阿尾1015
屋内健康広場	氷見市 鞍川1065
旧市民病院跡地	氷見市 幸町
特別養護老人ホーム氷見苑	氷見市 藪田2063
特別養護老人ホームつまま園	氷見市 阿尾410番地
特別養護老人ホーム大江苑	射水市 大江333-1
特別養護老人ホーム射水万葉苑	射水市 朴木211番地の1
金沢医科大学氷見市民病院	氷見市 鞍川1130番地
富山県立小杉高等学校	射水市 三ヶ1520-1
富山県立中央病院	富山市 西長江2-2-78
石川県志賀オフサイトセンター	石川県 志賀町西山台2-7

『ひみっ子の夢と希望』きらめき推進事業 出町 譲 氏講演会の開催について

概 要

「ふるさと氷見を愛し 次代を担う人づくり」を氷見の教育基本方針の基本理念に掲げる氷見市では、「14歳の挑戦」を体験し社会の一員として将来の自分の姿や生き方を考え始めた中学2年生を対象に、平成24年度から各界の著名人や一流選手等を招いた講演会を開催しています。

本年度は、子供たち（中学2年生）が未来に向かって自らを向上させようという心情を育むことを目的とし、テレビ朝日ニュースデスクであり、作家でもある出町 譲氏を招き、講演会を開催します。

日時・場所・内容など

- 1 日 時 平成30年11月16日（金）13：50～15：30
- 2 場 所 氷見市ふれあいスポーツセンター サブアリーナ
- 3 内 容

(1) 日程と次第

- 13：50 開 会（開会の挨拶・講師紹介）
- 14：00 講 演 演題「『正面突破』の精神で」 講師：出町 譲 氏
- 15：00 質疑応答
- 15：15 閉 会（中学生代表謝辞・花束贈呈）

(2) 参加対象

市内中学2年生（362名）、教員、一般希望者 計 約400名

(3) 講師プロフィール

1964年 高岡市生まれ。高岡高校・早稲田大政治経済学部卒。
時事通信社で経済部、ニューヨーク特派員を経て、2001年に
テレビ朝日入社。同社の番組でニュースデスクを務める
傍ら、週末作家として活躍。東京都在住。

【主な著書】

- 「清貧と復興 土光敏夫100の言葉」（文芸春秋）
- 「九転十起 事業の鬼浅野総一郎」（幻冬舎）
- 「景気を仕掛けた男『丸井』創業者青井忠治」（幻冬舎）



(4) 本事業によるこれまでの講師

H29：オリンピックメダリスト（柔道競技） 山本 洋祐 氏

H28：元ハンドボール競技オリンピック選手 西山 清 氏（氷見市出身）

H27：全国制覇を果たした富山第一高等学校サッカー部監督 大塚 一朗 氏（富山市出身）

H26：映画『釣りバカ日誌』『超高速参勤交代』監督 本木 克英 氏（富山市出身）

H25：義足のジャンパー、五輪招致のプレゼンター 佐藤 真海 氏

H24：NHKチーフ・プロデューサー 屋敷 陽太郎 氏（氷見市出身）

添付資料

開催案内(チラシ)

平成30年度
「ひみっ子の夢と希望」きらめき推進事業

出町 譲 氏 講演会

演 題 「『正面突破』の精神で」

テレビ朝日ニュースデスクが、
テレビ局員そして作家として学んだことを語る

【プロフィール】

1964年 高岡市生まれ 高岡高校・早稲田大政治経済学部卒
時事通信社で経済部、ニューヨーク特派員を経て、2001年に
テレビ朝日入社。同社の番組でニュースデスクを務める傍ら、
週末作家として活躍。東京都在住。

【主な著書】

「清貧と復興 土光敏夫100の言葉」（文芸春秋）

「九転十起 事業の鬼 浅野総一郎」（幻冬舎）

「景気を仕掛けた男『丸井』 創業者 青井忠治」（幻冬舎）



★日 時：平成30年11月16日(金)

13:50～15:30【開場…13:00】

★会 場：氷見市ふれあいスポーツセンター
サブアリーナ

★参加対象：市内中学校2年生、教員
一般希望者

主催：氷見市教育委員会

＜問合せ＞

氷見市教育総合センター

TEL (0766) 74-8220

お問合せ先

教育総合センター 担当人名：坂田 （電話） 0766-74-8220

名古屋市内的の氷見の特産品販売拠点開設について ～高速バスの“貨客混載”により朝どれ鮮魚等を販売～

概 要

氷見産食材の販路拡大を目指し、氷見水産加工業協同組合(中村雅宏代表理事組合長)が名古屋市内(マックスバリュグランド千種若宮大通店)に氷見の特産品販売拠点を開設します。

氷見水産加工業協同組合がマックスバリュ中部株式会社(本社:愛知県名古屋市、社長:鈴木芳知)と出店契約を結び、店舗運営は氷見水産加工業協同組合と株式会社ジェック経営コンサルタント(本社:富山市、社長:山瀬孝)が連携し実施します。

【連携事業者の取り組み】

・加越能バス株式会社(本社:高岡市、社長:稲田祐治)が運行する氷見～名古屋線の高
速バス路線を活用した“貨客混載”で、その日の朝どれの魚等を輸送します。発送日の夕
方には名古屋市内の店頭で商品を並べられるため、名古屋近郊にお住まいの方に鮮度の
良い状態で氷見の食を味わっていただけます。

また、高速バスプランのチラシを店頭で設置し、氷見への誘客を図ります。

- ・氷見市は販売拠点整備への支援、観光PRイベントの開催などを行います。
- ・中日本高速道路株式会社と氷見水産加工業協同組合が連携してETC周遊プラン
を活用した誘客施策を行います。

日時・場所・内容など

- 1 店舗場所 マックスバリュグランド千種若宮大通店
(イオンタウン千種内:名古屋市千種区千種2-16-13)
- 2 営業時間 24時間
- 3 オープン日 平成30年11月17日(土)
- 4 オープニングイベント(予定)
16:00～
 - ・ブリの刺身のふるまい(※他の魚に変更する場合あり)
 - ・市長等による氷見市のPR など



氷見市特産品販売店が出店する
「マックスバリュグランド
千種若宮大通店」

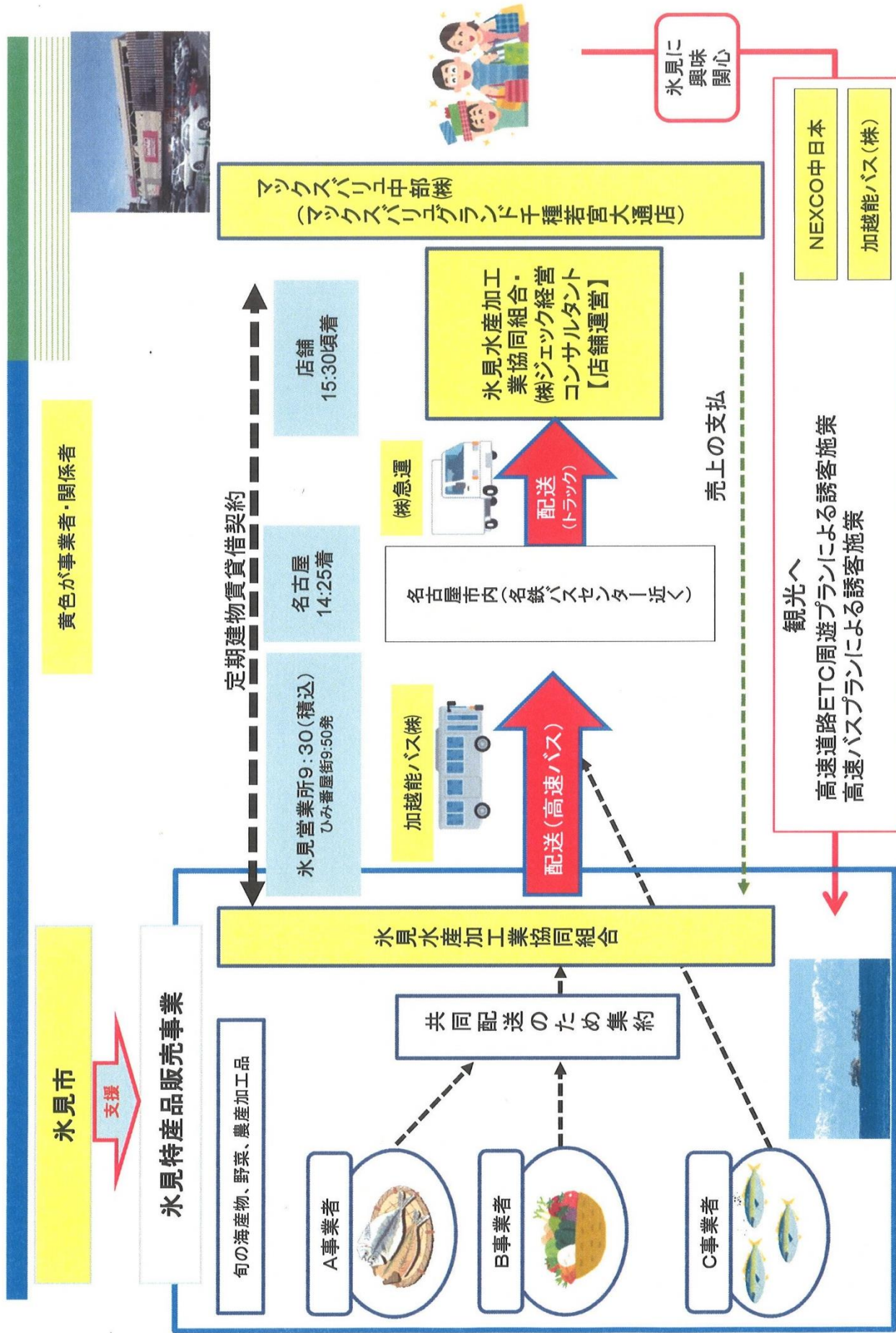
添付資料

事業スキーム予定図

お問合せ先

商工観光課 担当者名: 六家、伏喜(電話) 0766-74-8089

氷見特産品販売事業 スキーム予定図



ずっと家で過ごしたい
—みんなで支える在宅医療・介護—
平成30年度在宅医療推進市民フォーラム

概要

病気になっても介護が必要になっても「ずっと家で過ごしたい」という思いに寄り添う医療や介護の関係者の取り組みを紹介します。

やまと@ホームクリニック 院長 大和 太郎 氏の講演、医療や介護の関係者による座談会のほか、体験・相談コーナーでは若い世代への在宅医療・介護の理解浸透を図るため氷見高校生による「コットンでパステル画」の体験コーナーを設けます。

市民の皆さまに、在宅医療・介護への関心を深めていただき、みんなで支え合う地域づくりを目指して「平成30年度在宅医療推進市民フォーラム」を公益社団法人氷見市医師会と共催で開催いたします。

日時・場所・内容など

1 日 時 平成30年11月18日（日）13:00～15:30

2 場 所 いきいき元気館 3階ホール

3 内 容

第一部 13:00～14:00

講演「あなたと生きた家でいきたい～大切なものを守るために～」

講師：やまと@ホームクリニック 院長 大和 太郎 氏

緩和ケア認定看護師 寺田 祐里 氏

第二部 14:15～15:30

座談会「安心して家で過ごすために…」

座長 嶋尾 正人 氏 嶋尾内科医院 院長

笠巻 祐二 氏 金沢医科大学氷見市民病院 総合診療科 教授

森 留美 氏 氷見訪問看護ステーション 管理者

別所 由紀 氏 エルダーヴィラ氷見居宅介護支援事業所 管理者

体験・相談コーナー 12:00～12:55

訪問看護師の療養相談、栄養相談、紙おむつの上手な使い方

福祉用具展示、骨密度測定、血管年齢測定、マインドチェッカー

コットンでパステル画、やさしく見えるポイントメイク

昨年のフォーラムの様子



展示・相談コーナー



『訪問入浴』の説明のようす



『在宅医療』を寸劇で分かりやすく

- 4 対象者 一般市民（参加費無料）
- 5 主 催 公益社団法人氷見市医師会
- 6 共 催 氷見市
- 7 後 援 氷見市介護サービス事業者連絡協議会 氷見市歯科医師会
氷見市薬剤師会 金沢医科大学氷見市民病院 高岡厚生センター氷見支所
- 8 協 力 富山県立氷見高等学校 他

添付資料

開催案内（チラシ）

お問合せ先

福祉介護課 地域包括支援センター 担当者名：蟹谷 （電話）0766-74-8067

ずーっと家で過ごしたい —みんなで支える在宅医療・介護—

日時

11月18日(日) 午後1時～3時30分

入場
無料

会場

いきいき元気館 3階ホール

13:00～

開会挨拶

氷見市医師会 会長 高木 義則

来賓挨拶

氷見市長 林 正之

体験・相談コーナーは
12:00から開催します

第1部

講演

あなたと生きた家でいきたい ～大切なものを守るために～

講師

やまと@ホームクリニック

院長 大和 太郎 先生

緩和ケア認定看護師 寺田 祐里 氏



第2部

座談会

安心して家で過ごすために…



座長

嶋尾 正人氏 嶋尾内科医院 院長

笠巻 祐二氏 金沢医科大学氷見市民病院 総合診療科 教授

森 留美氏 氷見訪問看護ステーション 管理者

別所 由紀氏 エルダーヴィラ氷見居宅介護支援事業所 管理者

15:30～

閉会挨拶

氷見市医師会 副会長 高嶋 達

12:00～12:55 体験・相談コーナー (ロビー・大会議室)

- 訪問看護師の療養相談 ■ 栄養相談 ■ 『紙おむつ』の上手な使い方 ■ 福祉用具の展示
- 骨密度測定 ■ 血管年齢測定 ■ 肌年齢測定 ■ マインドチェッカー
- コットンでパステル画 ■ やさしく見えるポイントメイク

※体験できる方の人数に限りがあります。



主催 公益社団法人 氷見市医師会

共催 氷見市

後援 氷見市介護サービス事業者連絡協議会 氷見市歯科医師会 氷見市薬剤師会
高岡厚生センター 氷見支所 金沢医科大学 氷見市民病院

協力 富山県立氷見高等学校

協力企業 明祥株式会社 株式会社ニッショク 資生堂ジャパン株式会社 おむつの専門店 むつきや



問い合わせ 公益社団法人 氷見市医師会 〒935-8531 氷見市鞍川1130 TEL.0766-72-2135 FAX.0766-74-5894
氷見市地域包括支援センター (氷見市役所内) TEL.0766-74-8067 FAX.0766-74-8060

「イルミネーション・in・ひみ」点灯式 ～中心市街地の賑わい創出について～

概 要

今年で28回目となる、氷見の冬の風物詩「イルミネーション・in・氷見」の点灯式を行います。中心市街地の中央部に架かる中の橋を中心とした湊川兩岸にイルミネーションを設置し、氷見の夜のまちを幻想的に彩ります。

今年のテーマは「きらめく海」とし、橋の欄干を波状に装飾し、波と海中を泳ぐ魚たちを約1万球のLED照明で表現します。

点灯式当日には、中心市街地の賑わい創出と氷見の特産品の消費拡大を目的とした「第3回夜のまちなかグル巡り」が、併せて開催されます。



日時・場所・内容など

1 点 灯 式

(1) 日 時 平成30年11月30日(金) 17:30～

(2) 場 所 湊川 中の橋

(3) イベント内容

① ハンドベル演奏 (演奏：氷見呼)

② ホットドリンクや酒饅頭(2個入り)の無料配付(各先着100名)

2 点灯期間 平成30年11月30日(金)～平成31年2月28日(木)

3 点灯時間 日の入り～23:00

4 実施主体 イルミネーション・in・ひみ推進協議会

5 そ の 他

「第3回夜のまちなかグル巡り」(点灯式同日開催)

① 参加店舗 23店舗

② チケット 3,000円(1枚600円×5枚綴り)



ハンドベル演奏：氷見呼

お問合せ先

商工観光課 担当者名：角、村上 (電話) 0766-74-8105

氷見商工会議所 担当者名：三國、安藤 (電話) 0766-74-1200

氷見市地域づくり講演会 「地域運営組織の可能性と必要性 ～地域づくり協議会の“いろは”～」

概 要

氷見市では協働のまちづくりを目指して、集落を超えた21地区(旧小学校区単位)で地域運営を行う「地域づくり協議会」の設立を推進しており、平成30年10月現在で6つの協議会が設立されています。

地域運営組織の必要性や将来への希望・展望、そして先進事例等について、島根県における古民家や集落研究を通して、農村地域における集落の実態を熟知する、島根大学教育学部教授 作野広和氏を招き、講演会を開催します。

また、後半には、地域づくり協議会設立の参考としていただくためのワークショップ「全住民アンケートの内容を考えてみよう！」を、参加者全員で実施します。

日時・場所・内容など

- 1 日 時 平成30年12月2日(日) 14:00～17:00
- 2 場 所 氷見市ふれあいスポーツセンター会議室
- 3 行事、催し等の内容

(1) 日程

第一部 講演会 演題「地域運営組織の可能性と必要性
～地域づくり協議会の“いろは”～」
講師：島根大学教育学部共生社会教育講座
教授 作野 広和 氏

第二部 ワークショップ「全住民アンケートの内容を考えてみよう！」

- (2) 対 象 自治振興委員、地域づくりに関心がある人等
- (3) その他 入場無料
- (4) 講師プロフィール

1968年島根県松江市生まれ。2014年より現職。専門は農業・農村地理学、過疎・中山間地域論、GIS(地理情報システム)。総務省過疎問題懇談会構成員や農林水産省鳥獣害対策アドバイザーをはじめ、兵庫県豊岡市地域コミュニティアドバイザー、島根県吉賀町まちづくりアドバイザー等、市町村から全国まで幅広く活躍。島根県や兵庫県を中心に、研究室の分室「ラボ」を設置し、住民との協働による地域づくりを実践中。



- 4 主 催 氷見市、氷見市自治振興委員連合会

問合せ先

地域振興課 地域協働担当 担当者名：高林、坂下 (電話) 0766-74-8013

平成30年10月中にいただいたご寄附について

一般寄附金

No.	氏 名	住 所	金額・物品等	寄附金の使途に 対する意向等
1	氷見市立久目小学校 後援会 会長	氷見市 触坂 501 番地	回転式黒板 1 台 (89,100 円) ビデオカメラ 1 台 (39,000 円) プロジェクター 1 台 (80,157 円)	久目小学校備品として
2	氷見市立北部中学校 育友会 会長	氷見市 加納 135 番地	大判プリンター 1 台 (214,380 円)	北部中学校備品として

平成30年10月中にいただいたご寄附について

ふるさと応援寄附金

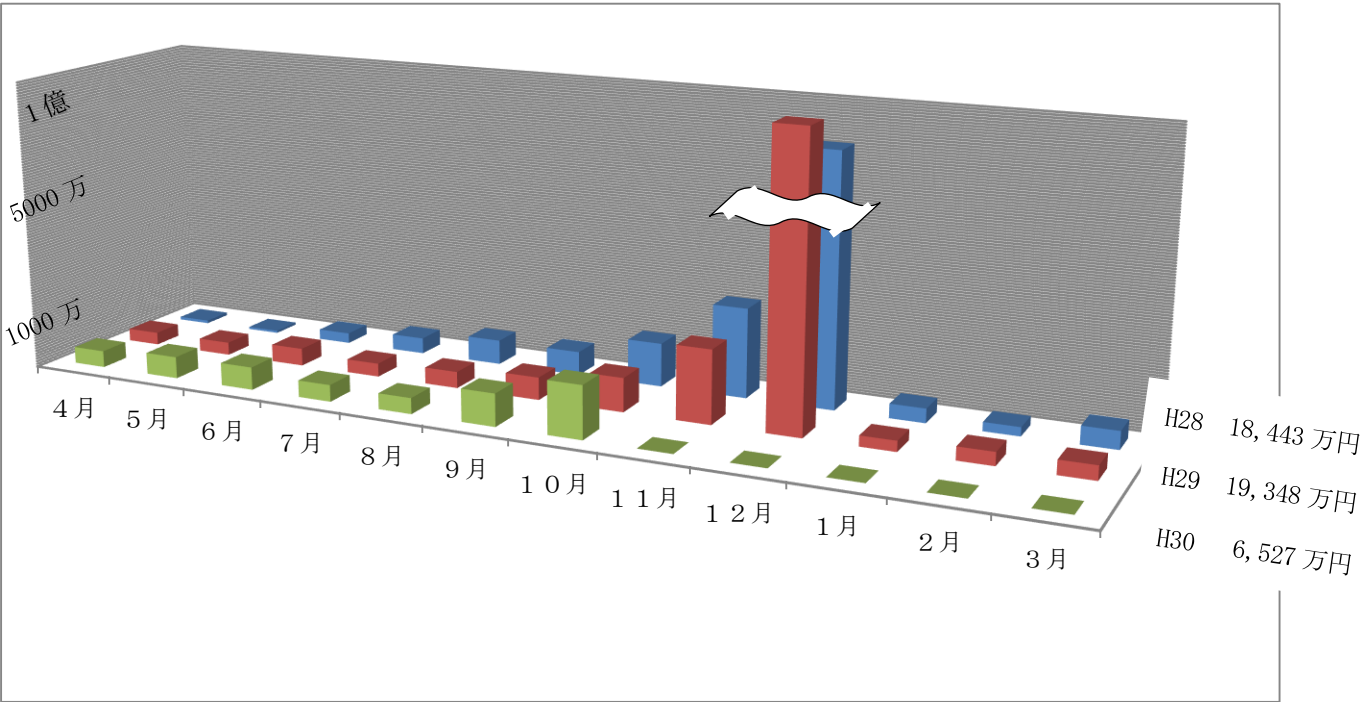
月別	寄附総額	保健医療	自然景観	観光産業	教育環境	指定なし	春中ハンド	ぶり奨学
10月計 (677件)	19,240,000	1,190,000	4,740,000	2,360,000	3,010,000	4,330,000	2,950,000	660,000

平成 30 年度

件数 (2,258 件)	使途別	145	824	178	413	465	156	77
	ふるさとづくり基金分	1,612			教育文化振興基金分	413		
	スポーツ振興基金分	156			ぶり奨学基金分	77		
基金内訳	計	65,272,500		ふるさとづくり基金分		46,022,500		
				教育文化振興基金分		11,570,000		
				スポーツ振興基金分		5,330,000		
				ぶり奨学基金分		2,350,000		

平成 29 年度

10月累計 (1,462件)	47,106,128円	平成29年度計	193,480,138円
-------------------	-------------	---------	--------------



平成30年11～12月の主な行事予定

11月

日	曜	行 事 名	資料ペー ジ	時間	開 催 場 所	担当課
7	水	定例記者会見	—	13:00	市役所 センター	広報情報課
8	木	市長のまちづくりふれあいトーク	—	19:00	上庄公民館	地域振興課
10	土	第10回広げようブルーサークル in ひみ 健康講座	—	14:00	金沢医科大学氷見 市民病院	健康課
11	日	平成30年度 原子力防災訓練	1	7:00	市役所201災害対策 室・海峰小学校・灘 浦小学校 他	地域防災課
11	日	雪囲い・雪吊り教室	—	10:00	海浜植物園	花みどり推進室
11	日	氷見市文化祭 第39回氷見市総合芸能大会	—	13:00	ふれあいスポーツ センター	教育総務課
12	月	市長室トーク	—	15:00	市役所市長室	地域振興課
12	月	市長のまちづくりふれあいトーク	—	19:00	速川公民館	地域振興課
14	水	家族介護教室	—	13:30	デイサービス 花みち	地域包括支援セン ター
16	金	『ひみっ子の夢と希望』きらめき推進事 業 出町 譲 氏講演会	5	13:50	ふれあいスポーツ センター	教育総合センター
16	金	平成30年度第14回 春の全国中学生ハンドボール選手権大会 氷見市実行委員会役員会	—	19:00	ふれあいスポーツ センター	スポーツ振興課
17	土	創業塾（2日目：12/1）	—	9:00	氷見市商工会館	商工観光課
17	土	むかしの氷見をあるく 第4回縄文・弥生時代編	—	9:30	（集合場所） 博物館	博物館
17	土	名古屋市内で氷見の特産品販売拠点開設	7	16:00	マックスバリュ グランド千種若宮大 通店	商工観光課
18	日	氷見市文化祭 第39回合同茶会	—	8:30	茶道館磯波風	教育総務課

18	日	うみのアパートマルシェ	—	10:00	氷見市中央町商店街	商工観光課
18	日	平成30年度在宅医療推進市民フォーラム	9	13:00	いきいき元気館	地域包括支援センター
18	日	氷見市文化祭 市民俳句大会	—	13:00	教育文化センター	教育総務課
20	火	文化芸術による子供の育成事業 (巡回公演事業) 東京演劇アンサンブル「銀河鉄道の夜」	—	13:30	宮田小学校	教育総務課
20	火	子育てサポータートーク	—	15:30	市役所 201災害対策室	地域振興課
20	火	「氷見市都市計画マスタープラン」 「氷見市立地適正化計画」説明会	—	19:00	いきいき元気館	都市計画課
23	金祝	クリスマスフェア ～ポインセチアと シクラメン展～ (～12/24)	—	9:00	海浜植物園	花みどり推進室
24	土	文化財センター一般公開	—	9:00	文化財センター	博物館
24	土	おはなし会	—	14:00	図書館	図書館
25	日	防災講演 in 氷見市	—	13:15	いきいき元気館	地域防災課
26	月	骨丈夫教室 (2日目: 11/27 9:30)	—	15:00	いきいき元気館	健康課
30	金	イルミネーション・in・ひみ点灯式	12	17:30	中の橋	商工観光課
30	金	第3回氷見夜のまちなかグル巡り	12	—	市内	商工観光課

12月

1	土	ひみぶりフェア (～2/28)	—	—	市内	商工観光課
1	土	HIMI×KOI×DEAI ～クリスマスパーティー～	—	18:00	みなとがわ倉庫	地域振興課
2	日	第2回 地域回想法 フェスティバル IN 氷見	—	10:00	教育文化センター	博物館
2	日	氷見市地域づくり講演会	13	14:00	ふれあいスポーツ センター	地域振興課
4	火	定例記者会見	—	13:00	市役所 センター	広報情報課

[平成30年11月5日開催 議会運営委員会で決定]

平成30年第2回臨時会

行 事	月 日	曜日	時 間	摘 要
全 員 協 議 会	11月20日	火	午前11時	全員協議会室
本 会 議			午後 1時	

平成30年12月氷見市議会定例会会期日程

日 次	月 日	曜日	行 事	内 容	摘 要
	12月4日	火	全員協議会	全員協議会室	
第1日	5日	水	本会議	提案理由の説明	
2	6日	木	休 会	議案調査のため	
3	7日	金	休 会	議案調査のため	
4	8日	土	休 会	休日のため	
5	9日	日	休 会	休日のため	
6	10日	月	本会議	代表質問、一般質問	
7	11日	火	本会議	一般質問、議案質疑、委員会付託	
8	12日	水	委員会	産業建設委員会	
9	13日	木	委員会	厚生文教委員会	
10	14日	金	委員会	企画総務委員会	
11	15日	土	休 会	休日のため	
12	16日	日	休 会	休日のため	
13	17日	月	休 会	議事の都合のため	
14	18日	火	本会議	委員長報告、討論、採決	会期日限

備考 議会運営委員会はその都度開催する。